

保護者のみなさまへ

八尾市立桂小学校
校長 仁科 尚裕

学校教育自己診断 保護者アンケートの結果について(ご報告)

寒さも少しずつ緩み、春がもうそこまで来ています。保護者のみなさまにおかれましてはいかがお過ごしでしょうか。

さて、先日実施いたしました保護者アンケートについて、ご協力いただきましたことに感謝いたしますとともに、その結果をご報告いたします。

有効回答率は30.6%で、項目ごとの結果はウラ面の表のとおりでした(数値は、全有効回答にしめる割合で単位は%)です。全25項目の平均ですが、「よくあてはまる」50%、「ややあてはまる」35%との評価をいただきました(昨年度は前者59%、後者31%でした)。

まずは、有効回答数が今回30.6%という数値で、前年度の51%よりも少なくなっています。有効回答数の向上のため、保護者の皆様が回答しやすいように、保護者の皆様の負担感を減らすことができる方法を次年度以降も考え、実施時期・実施頻度につきましても十分に検討を重ねた上で、実施できればと思っております。

高い評価をいただいたのは、「(14)学校は、生命を大切にする心や人権を尊重する心を育てようとしている。」また「(21)学校は、学校新聞や学年・学級だより等を通して、学校・子どもの様子や学習内容など情報提供に努力している。」「(22)学校は児童の健康・安全を保つ取り組みや対応をきちんと行っている。」「(23)学校は、台風・地震などによる行事変更などの際の子どもや保護者の対応を、わかりやすく知らせている。」でした。

2月15日に実施した人権学習発表会では、子どもたちの学びの成果を保護者の皆様にもご覧いただき、子どもたちが一人ひとり考え、学び、表現する姿が直接伝わったことだとおもいます。また、今年度から出欠の連絡や学校からの手紙や学級閉鎖の連絡などをスマホなどで通知するSigfy(シグフィ)の活用が始まりました。Sigfy(シグフィ)の迅速に情報共有できる良さを活用しながら、引き続き電話や懇談など直接お話しさせていただく機会も大事にしていきたいと考えています。今後もさまざまな方法で子どもたちの活動の様子を知っていただけるよう努めてまいります。

逆に、肯定評価が最も低かった項目は「(17)学校教育は、子どもの将来のこと(夢や目標をもって努力し、成し遂げていくこと)につながっている」でした。

「人権みらい探究科」の学習を中心に出前授業などを通して様々な人と出会い、生き方について考える機会を設けております。しかし、子どもたちや保護者の皆様に学習や授業の意図が家庭に十分に伝わっていない部分があると考えられ、今後は授業や学習活動が子どもたちの将来や目標にどのようにつながっているかを、保護者の皆様にもわかりやすくお知らせできるよう工夫してまいります。

本校では小規模校の利点を活かし、子どもたち一人ひとりをていねいに見守り、一人ひとりの状況に応じた支援を大切にしています。このアンケートでいただいたすべてのご意見を踏まえ、次年度の教育活動につなげてまいりたいと存じます。

保護者のみなさまには、次年度も引き続き、ご理解ご協力のほどよろしく願いいたします。